

# 自然資本と共に生きる新しい地域価値共創

～水の恵みを未来へつなぐ肥後銀行の挑戦～



肥後銀行



九州フィナンシャルグループ



九州フィナンシャルグループ

100年分のありがとう



うるおいある未来のために。

1987年（昭和62年）3月1日 熊本日日新聞抜粋

～肥後の水資源愛護賞～  
県と新聞社の協力を得て、  
**水資源保全**を促進するため、  
肥後銀行が創設した賞

## 第1回



### 肥後の水資源愛護賞

れます。美しく、豊かな水資源を私たちの手で守り、子孫に残していくのは重大な使命であると考えます。そこで、水資源の保全、水質汚染の防止、節水などの分野で優れた成果を上げている県内の団体や個人を六十二年度から表彰します。

水は生命の源であり、私たちが健康で快適な生活を営んでいくうえで欠くことができない貴重な資源です。熊本県は全国の中でも特に恵まれた水資源を持っています。しかし、自然破壊や無秩序な開発行為などで、水資源の枯渇や汚染が心配されます。

▽対象 ①水資源のかん養・保全 ②水質汚染防止 ③節水などに取り組み、顕著な実績を上げている県内の市町村自治体、機関、団体（ボランティアグループを含む）企業、個人

▽表彰時期 六十二年秋の予定。表彰期間は六十五年度まで四年間。

▽賞金 肥後銀行が総額四千万円を準備し、各年度の枠を一千万円に満たない場合は次年度に繰り越すことがある。

▽選考 県市町村や熊本日日新聞社等を通じて寄せられた情報を基に審査委員会で選考、受賞団体・個人などを決定し表彰し

〈主催〉	肥後銀行
〈後援〉	熊本日日新聞社
〈協賛〉	NHK熊本放送局、熊本放送、テレビ熊本、熊本県民テレビ、エフエム中九州

約40年にわたり水資源保全活動を継続的に支援



## 阿蘇「大観の森」での植樹

水源涵養林の育成のため、累積16ヘクタール、15万本以上の植樹を実施。（2006年～）



植樹・紅葉祭風景



## 「阿蘇水掛の棚田」での稲作

耕作放棄地を利用し棚田を再生し、農業による水田湛水事業を実施。（2011年～）



田植え風景

社会的投資収益率  
(SROI : Social Return on Investment)

涵養量（世帯数4,760分）を貨幣価値に換算  
1≧であればポジティブなインパクト

**7.2**（5年平均）

累計23,000人以上の行員がボランティア参加



# 「地域共創流域治水」と「雨庭」

## 令和2年7月豪雨

### ＜主な被害状況＞

住宅全壊 1,490棟  
半壊 3,098棟  
被害総額 5,222億円

熊本県「令和2年7月豪雨の記録と復興への歩み」より  
<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/206/226255.html>



地域住民が安心して住み続けられる  
治水・復興対策が課題

## 「地域共創流域治水」

「**緑の流域治水**」を中心とした復旧・復興  
熊本県立大学、熊本県、肥後銀行が中心となり  
**地域共創拠点を設立**

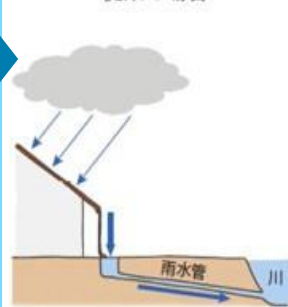
- 河川カメラの設置
- 「緑の流域治水スタディツアー」の企画・販売
- 「**雨庭**」の設置



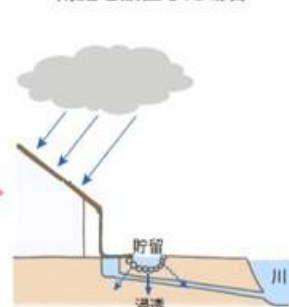
## 「雨庭」の取り組み

- 「雨庭」は雨水を貯留・浸透させることで、水が一気に河川へ流れ込むことを防ぐ**洪水抑制技術**
- また雨水を地下に浸透させ、**地下水涵養の効果**がある

従来的場合



雨庭を設置した場合



自治体、教育機関および企業等への  
啓蒙・普及を通じ広く参加者を募る

産学官金連携により、雨庭などのグリーンインフラを用いて水循環の保全に取り組む  
—「熊本ウォーターポジティブ・アクション」へ取り組みが拡大—

## 2025年3月20日 「熊本ウォーターポジティブ・アクション」始動

主催：肥後銀行、熊本県立大学、熊本大学、サントリーホールディングス、日本政策投資銀行、MS&ADインシュアランスグループホールディングス

地下水保全に取り組んできた様々な主体が「協働」

### 目的

自然の機能やしくみを活用して（グリーンインフラ）、地域の自然を守り、活かしながら、健全な水循環が豊かな市民生活と地域経済を支える「水の国くまもと」のさらなる発展を目指す



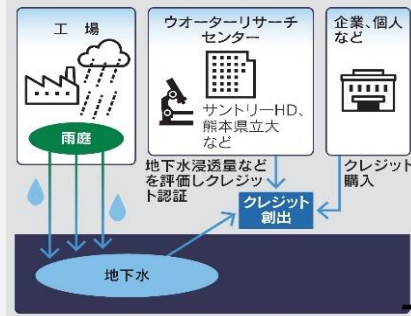
熊本県・熊本市・環境省・国土交通省も参加

### 産官学金が連携し、グリーンインフラの普及の促進



### ウォータークレジットの創出を目指す取り組みへ挑戦

地下水涵養によるウォータークレジットの仕組み



## 活動実績

2024年度、芦北町、芦北高校、芦北町漁業協同組合、鹿島建設、肥後銀行、公益財団法人肥後の水とみどりの愛護基金の6者が連携し、**アマモ場の再生、ブルーカーボンの創出及び環境教育等の取り組みを実施**

### アマモ場再生活動



### 出前授業



### 連携協定締結



### Jブルークレジット取得（2025年3月）



**熊本県初  
金融機関初  
31トン**

当行がクレジット販売を仲介し、得た資金は保全活動へ



預金・融資の両面で環境保全、社会課題解決に資する商品を拡充

## 【預金】

累計実績：約2,200億円

商品名

サステナビリティ定期預金

**寄付先** 環境保全、社会活動に取り組む団体へ寄付

くもと雨庭  
パートナーシップ

公共財団法人  
くもと地下水財団

一般社団法人熊本県  
こども食堂ネットワーク

社会福祉法人熊本県  
ひとり親家庭福祉協議会

(その他の預金商品)

商品名

阿蘇グリーン定期預金、肥後銀行グリーン預金、  
ポジティブ・インパクト預金

## 【融資】

累計実績：約1,100億円

商品名

ひざんSDGs  
サポートローン

ひざん環境  
サポートローン

住宅ローン  
通年プラン

金利  
優遇

- ①熊本県SDG s 登録企業
- ②当行SDG s コンサル企業
- ③脱炭素経営へ取り組む企業
- ④雨庭認定企業

- 適用要件へ追加
- ①熊本県産木材  
使用住宅
  - ②雨庭設置住宅

持続可能な社会の実現に貢献するため、  
金利優遇条件へ「雨庭認定」を追加

(その他の融資商品：国際的な原則に基づく商品)

商品名

サステナビリティ・リンク・ローン、ポジティブ・インパクト・ファイナンス、グリーンローン、ソーシャルローン、トランジションファイナンス